

第2期ふじみ野市環境基本計画(後期行動計画)

アンケート調査報告書

令和4年3月

ふじみ野市 環境課

<目次>

【 調査の概要 】	1
1 調査の概要	3
(1)調査の目的	3
(2)調査方法及び調査実施期間	3
(3)配布数及び回収数	4
(4)報告書を見る際の注意事項	4
【 調査集計結果 】	7
■ 市民	9
1 属性	11
2 ふじみ野市の環境に対する意識について	15
3 環境に関する情報源について	24
4 リサイクル活動への参加・ごみの減量化について	26
5 環境保全活動などに関する意識について	31
6 環境に関する施策の評価について	34
7 環境活動への参加について	51
8 環境への配慮のための交通手段について	56
9 新型コロナウイルスについて	57
10 SDGs(持続可能な開発目標)について	60
11 ふじみ野市環境基本計画について	65
12 ふじみ野市の環境像について	67
■ 小・中学生	71
1 属性	73
2 身近な環境について	75
3 環境に対する考え	86
4 新型コロナウイルスについて	94
5 SDGs(持続可能な開発目標)について	96
6 省エネルギーや環境保全の取り組みについて	98
7 環境の保全や改善のための行動	109
8 環境に関する情報や学習について	115
■ 事業所	119
1 事業所について	121
2 ふじみ野市環境基本計画について	126
3 環境に関する基本的な考え方	127
4 廃棄物について	134
5 環境保全への取り組み状況について	136

6 地球温暖化対策について	153
7 新型コロナウイルスについて	157
8 SDGs(持続可能な開発目標)について.....	158
9 環境保全施策に対する意見・要望について	161
10 環境への負荷の実態について	163
11 市民・行政との協働について	165
12 ふじみ野市の環境像について	167
【 各アンケート調査内容 】.....	169
■ 市民アンケート.....	171
■ 小・中学生アンケート	189
■ 事業所アンケート	201

【 調査の概要 】

1 調査の概要

(1)調査の目的

本調査は、市民及び事業所、また、将来を担う小・中学生の環境に対する意識や環境活動への参画状況などを把握し、令和5年度から令和9年度までの「第2期ふじみ野市環境基本計画(後期行動計画)」を策定するにあたっての基礎資料とすることを目的としています。

(2)調査方法及び調査実施期間

【 市民 】

調査地域	ふじみ野市全域
調査対象	ふじみ野市内に居住する満18歳以上の市民96,838人のうち2,000人
抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出
調査方法	郵送配布・郵送回収
調査期間	令和3年11月12日(金)～令和3年11月26日(金)

【 市・小中学生 】

調査地域	ふじみ野市全域
調査対象	ふじみ野市立小・中学校に通学する児童生徒 小学5年生1,024人のうち427人、中学2年生955人のうち209人 合計636人
抽出方法	調査対象の学年のうち1学級を学校で選定(小学校13学級、中学校6学級)
調査方法	学校を通じて配布・回収
調査期間	令和3年11月12日(金)～令和3年12月17日(金)

【 事業所 】

調査地域	ふじみ野市全域
調査対象	ふじみ野市内の事業所5,537社のうち200社
抽出方法	法人市民税の台帳から無作為抽出(備考欄の法人はすべて抽出)
調査方法	郵送配布・郵送回収
調査期間	令和3年11月12日(金)～令和3年11月26日(金)
備考	資本金等の額が10億円を超え50億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人及び資本金等の額が50億円を超え、市内の従業者数が50人を超える法人

(3) 配布数及び回収数

対象	配布数	有効回収数	有効回収率
市民	2,000 件	769 件	38.5%
小・中学生	636 件	573 件	90.1%
小学生	427 件	386 件	90.4%
中学生	209 件	187 件	89.5%
事業所	200 件	52 件	26.0%

※市民調査地域別回収数

	人口	有効回収数	配布数	回収率
①地域	25,685 人(26.5%)	184 件(24.9%)	568 件	32.4%
②地域	29,631 人(30.6%)	247 件(33.4%)	571 件	43.3%
③地域	30,828 人(31.8%)	222 件(30.0%)	619 件	35.9%
④地域	10,694 人(11.0%)	87 件(11.8%)	242 件	40.0%
合計	96,838 人(100.0%)	740 件(100.0%)	2,000 件	—

(4) 報告書を見る際の注意事項

- 本報告書では、回答すべき箇所が回答されていないものは「無回答」として扱います。
- 本報告書では、回答する必要のない箇所及び回答すべき箇所でないところを回答している場合は「非該当」として扱います。
- 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、少数点以下第2位を四捨五入して算出し、小数点第1位までを表示しています。したがって、回答者比率の合計は必ずしも100%にならない場合があります。
- 複数回答形式の設問については、その設問の回答者数を基数として比率を算出しています。したがって、すべての回答比率が100%を超えることがあります。
- クロス集計については、母数が「100」を超えるものを集計することとします。
- 地域別のクロス集計については、「④地域」が母数 100 を超えていませんが集計することとします。
- 標本を無作為に抽出した世論調査の統計数値には誤差(標本誤差)があり、一般的に採用する信頼度 95%とした場合、標本誤差は次の公式によって算出されます。

$$d = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-p)}{n}}$$

d = 標本誤差

N = 母集団数

n = 回答者数

P = 回答割合(%)

今回の調査の実際の質問にあてはめてみると、「あなたは、ふじみ野市の身近な環境についてどのようにお感じになっていますか。」(問2)という質問に答えた人は 769 人であり、そのうち、62.8%の人が「どちらかといえば快適な環境だ」と答えました。それぞれの数値を公式に代入すると、次の誤差が算出されます。

$$d = \pm 1.96 \sqrt{\frac{96,838-769}{96,838-1} \times \frac{0.628(1-0.628)}{769}} \doteq \pm 0.0340$$

したがって、±3.40%が誤差の範囲となり、この回答に対するふじみ野市民の真の値は 59.4%～66.2%の間であるとみることができます。また、信頼度が 95%であることから、同様の調査を 100 回行った場合に、95 回は 59.4%～66.2%の範囲になると見込むことができます。

<標本誤差早見表(主なもの)>

区分	母集団数	回答者数	回 答 割 合					
			10%または 90%	20%または 80%	30%または 70%	40%または 60%	50%	
全 体	96,838	769	±2.11%	±2.82%	±3.23%	±3.45%	±3.52%	
性 別	男性	47,819	333	±3.21%	±4.28%	±4.90%	±5.24%	±5.35%
	女性	49,019	410	±2.89%	±3.86%	±4.42%	±4.72%	±4.82%
年 齢 別	30歳未満	14,371	65	±7.28%	±9.70%	±11.12%	±11.88%	±12.13%
	30歳代	12,469	85	±6.36%	±8.47%	±9.71%	±10.38%	±10.59%
	40歳代	18,109	131	±5.12%	±6.83%	±7.82%	±8.36%	±8.53%
	50歳代	17,021	153	±4.73%	±6.31%	±7.23%	±7.73%	±7.89%
	60歳代	11,286	138	±4.97%	±6.63%	±7.60%	±8.12%	±8.29%
	70歳以上	23,582	177	±4.40%	±5.87%	±6.73%	±7.19%	±7.34%
地 域 別	①地域	25,685	184	±4.32%	±5.76%	±6.60%	±7.05%	±7.20%
	②地域	29,631	247	±3.73%	±4.97%	±5.69%	±6.08%	±6.21%
	③地域	30,828	222	±3.93%	±5.24%	±6.01%	±6.42%	±6.55%
	④地域	10,694	87	±6.28%	±8.37%	±9.59%	±10.25%	±10.46%

※母数集団は、令和3年 11 月 8 日現在 住民基本台帳から算出